



● 5年2組で研究授業を行いました

● 国語科「学校をより使いやすくしようプロジェクト in 東蒲小」の学習



タブレット端末を中心とした学習が日常的になってきました。



今年度の研究テーマは「夢中になれる学び」です。笑顔で学習を楽しむ様子が見られました。



学習のステージが用意されていて、見通しをもち、自分のペースでどんどんチャレンジしてクリアしました。



「どう思う?」と意見を求め、友達と協働的に学びました。



友達や先生との対話を通して考えを整理しました。



収集した情報の中から、一番伝えたいことを1つ選ぶようとしています。先生から話し掛けるだけでなく、自分から先生に報告しに行く姿が見られました。



考えを交流する際の「話型」の例を劇化して演じてくれた2人です。「話型」が示されたことで、交流の視点が明確になりました。



◆ 先生にインタビュー ◆

Q こどもたちのどんな姿に成長を感じましたか?



A 担任が用意したミッション以上に学習を進める人が表れ、**自主して学ぶ姿を頼もしく思いました!** 収集した情報の中から、伝えたいことを吟味して選んだことで、後日の授業でも、**こだわって取り組む人が多くいて、嬉しく思いました!** Google ドキュメントのアプリに全員分のタブを作ったことで、後日の授業で作文をする際にも、**友達の文章を参照しながら学習を進める人が増えました。** タブレット端末を**考えを交流するための有効な道具として活用**してよかったです! (高橋)



次回(9月)は
6年生の予定です。
お楽しみに!

